

Logitec

SATA接続内蔵型 ハードディスクリーダー /ライター

クイックガイド

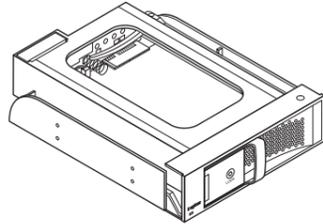
LHR-ISO1シリーズ

クイックガイド LHR-ISO1 V1

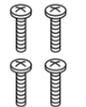
このたびは弊社製品をお買い上げいただきありがとうございました。このクイックガイド(本書)では、本製品の使用方法について説明しています。また、本書には保証書と保証規定が記載されています。本製品の修理の際に必要なになりますので、大切に保管してください。ご使用の際は、ウラ面の「ご使用の手順」をお読みください。

パッケージ内容

製品本体



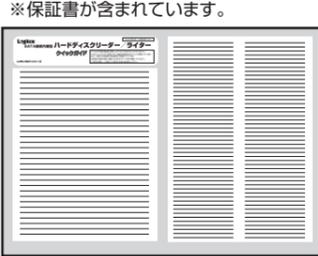
ネジ(4本)



ロックキー(2個)



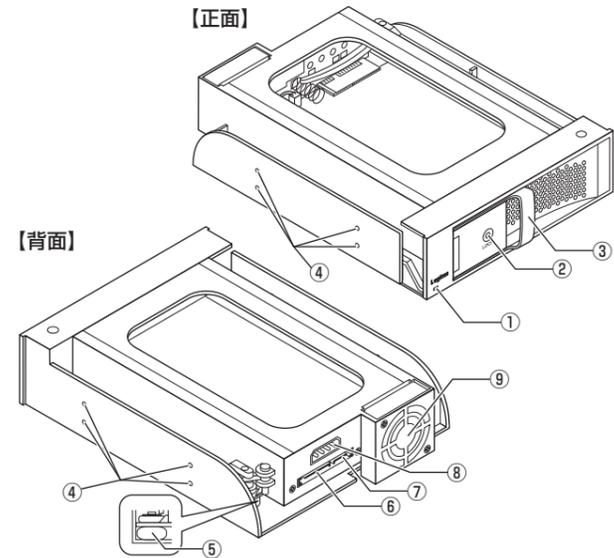
クイックガイド(本書)



本製品にハードディスクは付属していません。

梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などありましたら、お買い上げの販売店にご連絡ください。

各部の名称とはたらき



① パワー / アクセスランプ	本製品に電源が供給されると、青色に点灯します。ハードディスクにアクセスしているときは、赤色に点滅します。
② イジェクトレバーロック	ロックキーを使用して、イジェクトレバーをロック / ロック解除します。
③ イジェクトレバー	レバーを引くと、ハードディスクカバーが開きます。「②イジェクトレバーロック」をロックしているときは、レバーを引くことができません。
④ 取り付け穴 (左右4ヶ所)	本製品とパソコンをネジで固定するときに使用します。
⑤ 防振ゴム(4個)	ハードディスクを振動・衝撃振動などから守ります。
⑥ SATA電源コネクタ	パソコン本体から電源供給を受けるコネクタです。「④4ピン電源コネクタ」と同時に使用できません。
⑦ SATAインターフェースコネクタ	パソコン本体とデータをやり取りするコネクタです。
⑧ 4ピン電源コネクタ	パソコン本体から電源供給を受けるコネクタです。「⑥SATA電源コネクタ」と同時に使用できません。
⑨ 冷却ファン	本体内部の冷却用ファンです。開口部をふさいだり、物を挿入したりしないでください。

主な仕様

■ハードウェア仕様		
製品型番	LHR-ISO1	
インターフェース	SATA(シリアルATA)	
最大転送速度(理論値)	3Gbps	
環境条件	動作時	温度:5~35℃ 湿度:20~80%(ただし、結露なきこと)
	保管時	温度:-5~50℃ 湿度:20~80%(ただし、結露なきこと)
電源	パソコンより電源供給	
外形寸法	幅146×奥行195×高さ42mm	
質量	285g	

■対応OS / 対応機種

対応OS	Windows 7(64/32bit) Windows Vista(64/32bit) Windows XP(32bit)
対応機種	・ 5インチベイに空きがあること。 ・ SATAポートに空きがあること。 ・ SATA電源コネクタまたは4P電源コネクタで本製品に電源供給ができること。

本製品は、人命にかかわる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器(医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係)への組み込み等は考慮されていません。これらの機器での使用により、人身事故や財産損害が発生しても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

・本製品はSATA(シリアルATA)仕様のハードディスクドライブ専用です。PATA(パラレルATA)仕様のハードディスクドライブは接続できません。
・ハードディスクメーカーや型番によってドライブの形状が若干異なりますので、すべてのドライブには対応できない場合があります。ハードディスクが挿入できない、ロックできない、認識しないなどの問題が発生した場合は、ご使用をお控えください。
・本製品はホットプラグには対応していません。ハードディスクの接続は、必ずパソコンの電源を切った状態で行ってください。

安全にお使いいただくために

■本製品を正しく安全に使用するために

- ここでは、本製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。必ずご使用前にこの注意事項を読み、記載事項に従って正しくご使用ください。
- 本書は読み終わった後も、必ずいつでも見られる場所に保管しておいてください。

■表示について

- この「安全にお使いいただくために」では以下のような表示(マークなど)を使用して注意事項を説明しています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

	警告	この表示を無視して取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症を負う危険性がある項目です。
	注意	この表示を無視して取り扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。
		三角のマークは何かは注意しなければならないことを意味します。三角の中には注意する項目が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは感電に注意しなければならないことを意味します。
		丸に斜線のマークは何かを禁止することを意味します。丸の中には禁止する項目が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは分解を禁止することを意味します。
		塗りつぶしの丸のマークは何かの行為を行わなければならないことを意味します。丸の中には行わなければならない行為が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは電源プラグをコンセントから抜かななければならないことを意味します。

本書に記載されている以外の使用や操作は行わないでください。装置について何か問題が発生した場合は、パソコンの電源を切り、お買い求めの販売店へご連絡いただくか、弊社テクニカルサポートまでご連絡ください。

警告	
	● 取り付け時には、パソコンの電源を切ってください。 本製品をパソコンに取り付けるときは、パソコンの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
	● 万一、異常が発生したとき。 本製品から異臭や煙が出たときは、ただちにパソコンの電源を切り、販売店にご相談ください。
	● 異物を入れないでください。 通気孔などから、金属類や燃えやすいものなどを入れないでください。そのまま使用すると感電や火災の原因になります。万一、異物が入った場合は、ただちにパソコンの電源を切り、販売店にご相談ください。
	● 分解しないでください。 本書の指示に従って行う作業を除いては、自分で修理や改造・分解をしないでください。感電や火災、やけどの原因になります。特に電源内部は高電圧が多数あり、万一、触れると危険です。
	● ご使用のパソコンメーカーの警告・注意事項に従ってください。 本製品の取り扱いについては、必ずご使用のパソコンメーカーの警告・注意事項を確認し、取り扱いの際には厳守してください。
	● 取り付け時には、感電や火傷などに注意してください。 ○パソコン内部には感電の危険性がある部分があります。感電には十分注意してください。 ○電源を切った直後のパソコン内部には、高温の部分(CPUなど)があります。やけどしないように注意してください。 ○パソコン内部の金属部分や基盤の裏側に、不注意に触れるとケガをすることがありますので、注意してください。
	● ケーブル類を大切に。 ケーブル類を取り扱うときは、以下の点に注意してください。取り扱いを誤ると、感電や火災の原因になります。「物を載せない」「引っぱらない」「押し付けない」「折り曲げない」「加工しない」「束ねない」「熱器具のそばで使用しない」
	● ケーブル類の抜き差しには注意してください。 ○コネクタをポートから抜き差しするときは、必ずコネクタを持って行ってください。無理にケーブルを引っ張るとケーブルの一部が断線してその部分が過熱し、火災の原因になります。 ○コネクタをポートから抜き差しするときは、乾いた手で行ってください。濡れた手で引っ張ると、感電の原因になります。
	● コネクタの接触不良やトラッキングの発生に注意してください。 コネクタは次のようにしないと、トラッキングの発生や接触不良で過熱し、火災の原因になります。 ○コネクタは根元までしっかり差し込んでください。 ○コネクタはほこりや水滴が付着していないことを確認し、差し込んでください。付着している場合は乾いた布などで拭き取り、差し込んでください。
	● 濡れた手で触らないでください。 本製品を濡れた手で触ると、感電や故障の原因になります。
	● 揮発性液体の近くで使用しないでください。 マニキュア、ペディキュアや除光液などの揮発性液体は、本製品の近くで使用しないでください。本製品の中に入って引火すると火災の原因になります。
	● 日本国以外では使用しないでください。 本製品は日本国内専用です。電圧の違いや環境の違いにより、国外で使用すると火災や感電の原因になります。また、他国には独自の安全規格が定められており、本製品は適合していません。
	● 雷がなるなど、電圧の状態が不安定なときには使用しないでください。 ハードディスク内のデータが消失したり、故障の原因になります。

注意	
	● 本製品を取り付けるときには、本製品に触れる前に金属製のもの(スチールデスク、ドアのノブなど)に手を触れて、静電気を除去してから作業を行ってください。静電気は本製品の破損の原因になります。
	● 高温・多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。屋外での使用は禁止しています。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。
	● 本製品は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、または加わりやすい場所での使用・保管は避けてください。
	● ラジオ・テレビなどの近くで使用すると、ノイズを与えることがあります。また、近くにモーターなどの強い磁界を発生する装置があるとノイズが入り、誤動作する場合があります。必ず離してご使用ください。
	● 浴室、洗面台、台所の流し台、洗濯機など水を使用する場所の近く、湿気の多い地下室、水泳プールの近くやほこりの多い場所では使用しないでください。電気絶縁の低下によって火災や感電の原因になります。
	● コネクタなどの接続端子に手や金属で触れたり、金針などの異物を挿入したりしないでください。また、金属片のある場所に置かないでください。発塵や接触不良などにより故障の原因になります。
	● 本製品の稼働中にケーブル類を抜かないでください。データの損失や機器の故障の原因になります。
	● ケーブル類は必ず伸ばした状態で使用してください。束ねた状態で使用すると、過熱による火災の原因になります。
	● 本製品を廃棄する場合は、お住まいの地方自治体で定められた方法で廃棄してください。

サポートサービスについて

下記のロジテックテクニカルサポートへお電話またはFAXでご連絡ください。サポート情報、製品情報につきましては、インターネットでも提供しております。

ロジテック ホームページ <http://www.logitec.co.jp/>

ロジテック・テクニカルサポート(ナビダイヤル)

TEL: 0570-022-022 FAX: 0570-033-034

受付時間: 月曜日～金曜日 9:00～19:00

(ただし、夏期、年末年始の特定休業日、祝日は除きます)

※FAXによる受付は24時間対応しております。

本製品は日本国内仕様です。海外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。また弊社では海外使用に関する、いかなるサービス、サポートも行っておりません。

テクニカルサポートにお電話、FAXされる前に

- お手数ですが、テクニカルサポートにお電話される前に、次の項目について確認してください。
- お電話される前に、パソコンを起動できる場合は、起動した状態でご連絡ください。
- 対象製品が取り付けられたパソコンの前から会話が可能の場合は、パソコンの前からお電話をおかけください。実際に操作しながらチェックできますので、解決しやすくなります。
- FAXを送られる場合は、詳しい内容を書いた書面を添えて送付いただくと、解決しやすくなります。

●お調べいただきたい内容

- 使用しているOS
- 使用しているパソコンのメーカーおよび型番
- 具体的な現象、事前にお客様が試みられた事項(あればお伝えください)

修理受付窓口のご案内

■修理について

- ・修理依頼品については、下記に示す弊社修理受付窓口にお送りいただくか、お求めいただいた販売店にご相談ください。
- ・保証期間中の修理につきましては、保証規定に従い修理いたします。
- ・保証期間後の修理につきましては、有料となります。ただし、製品終息後の経過期間によっては、部品などの問題から修理できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

■修理品送付先

<p>長野県伊那市美すず六道原8268 ロジテック株式会社(3番受付窓口) エレコムグループ修理センター TEL: 0265-74-1423 FAX: 0265-74-1403</p> <p>受付時間: 月曜日～金曜日 9:00～12:00、13:00～17:00 (ただし、夏期、年末年始の特定休業日、祝日は除きます)</p> <p>・上記電話番号では、修理依頼品や各種サービスなどに関するお問い合わせ以外は承っておりません。製品に関する技術的なお問い合わせや修理が必要かどうかについてのお問い合わせは、弊社テクニカルサポートにお願いたします。 * オンサイト保守サービス、ピックアップサービスなどのサービスを指します。これらのサービスは対象製品が限定されています。また、有償の場合や対象期間内無償の場合など、内容は異なります。詳しくは弊社Webサイトをご参照ください。</p>
--

■修理依頼時の注意事項

- ・お送りいただく際の送料および、梱包費用は保証期間の有無を問わずお客様のご負担となります。
- ・購入年月の確認できる保証書、またはレシート、保証書シールなど、ご購入日が確認できるものを修理依頼品に添付してください。
- ・必ず「お客様のご連絡先(ご住所 / 電話番号)」「故障の状態」を書面にて添付してください。
- ・保証期間経過後の修理については、お見積りもりの必要の無、または修理限度額および連絡先を明示のうえ、修理依頼品に添付してください。
- ・ご送付の際は、緩衝材に包んでダンボール箱(本製品の梱包箱、梱包材を推奨します)等に入れて、お送りください。弊社Webサイトでは、修理に関するご説明やお願いを掲載しています。修理依頼書のダウンロードも可能です。お送りいただく際の送付状控えは、大切に保管願います。

■個人情報の取り扱いについて

ユーザー登録、修理依頼、製品に関するお問い合わせなどで提供いただいたお客様の個人情報は、修理品やアフターサポートに関するお問い合わせ、製品およびサービスの品質向上、アンケート調査等、これらの目的のために関連会社または業務提携先に提供する場合、司法機関、行政機関から法的義務を伴う開示請求を受けた場合を除き、お客様の同意なく第三者への開示はいたしません。お客様の個人情報は厳密な注意を払って管理いたしますのでご安心ください。

→ご使用の手順についてはウラ面をお読みください。

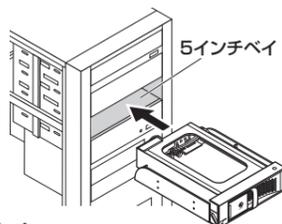
STEP 1

パソコンに取り付けます

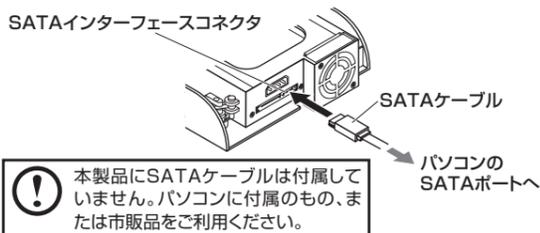
ここでは、一般的なパソコンに本製品を取り付ける場合を例にして説明します。パソコン本体の詳細については、ご使用のパソコンの取扱説明書を参照してください。

1 パソコンおよび周辺機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。また、周辺機器のケーブルをパソコンから抜きます。

2 パソコンの側面パネルを外し、空いている5インチベイに本製品を差し込みます。



3 SATAケーブルを接続します。本製品のSATAインターフェースコネクタとパソコンのSATAポートをSATAケーブルで接続します。

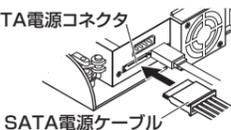


本製品にSATAケーブルは付属していません。パソコンに付属のもの、または市販品をご利用ください。

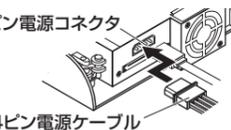
4 電源ケーブルを接続します。

⚠ SATA電源コネクタまたは4ピン電源コネクタのいずれかを使用してください。同時に使用することはできません。

●SATA電源ケーブルの場合
本製品のSATA電源コネクタにパソコンのSATA電源ケーブルを接続します。



●4ピン電源ケーブルの場合
本製品の4ピン電源コネクタにパソコンの4ピン電源ケーブルを接続します。



5 本製品を固定します。本製品とパソコンの取り付け穴を付属のネジ(4個)で固定します。



6 パソコンの側面パネルを取り付け、手順**1**で外したケーブル類を元に戻します。

STEP 2

ハードディスクをセットします

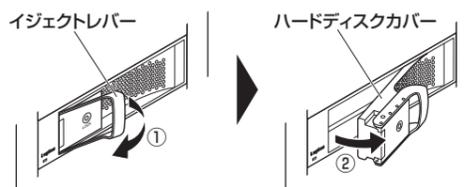
必ずパソコンの電源を切った状態で作業を行ってください。本製品はホットプラグに対応していません。

1 イジェクトレバーロックをロック解除の位置にします。

イジェクトレバーロックの穴にロックキーを差し込み、時計回りに90度回します。



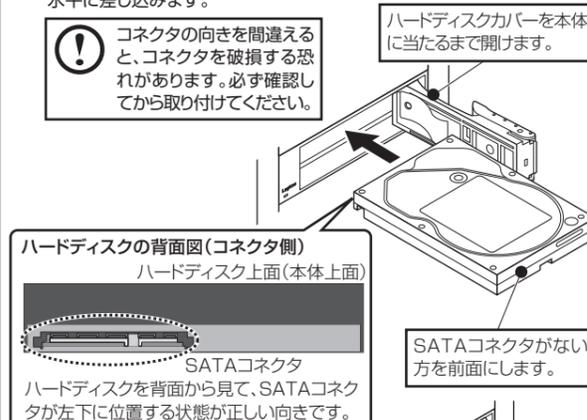
2 イジェクトレバーを手前に引きながら①、ハードディスクカバーを開けます②。



3 用意したハードディスクを差し込みます。

ハードディスクのSATAコネクタの向きを図のように合わせます。ハードディスクのコネクタ側を奥にした状態で、軽く当たるまでまっすぐ水平に差し込みます。

⚠ コネクタの向きを間違えると、コネクタを破損する恐れがあります。必ず確認してから取り付けてください。

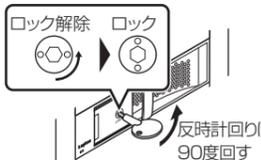


4 ハードディスクカバーを閉じます。

カチッと音がするまで、押し込んでください。

5 イジェクトレバーロックをロックの位置にします。

イジェクトレバーロックの穴にロックキーを差し込み、反時計回りに90度回します。



STEP 3

OS上でドライブが認識されることを確認します

パソコンの電源を入れ、パソコン上でドライブが認識されれば、セットアップは完了です。すでにデータが保存されているハードディスクを接続した場合は、このまま使用できます。フォーマットされていない新しいハードディスクを接続した場合は、OSのオンラインヘルプやパソコンの取扱説明書を参照し、ドライブをフォーマットするなど、ハードディスクを使用するための作業を行ってください。

1 パソコンの電源が入っていない場合は、パソコンの電源を入れます。

2 しばらくすると、接続したドライブがOSに認識されます。これでセットアップは完了です。



ハードディスクの取り外し

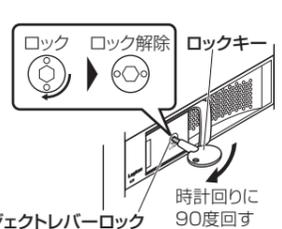
必ずパソコンの電源を切った状態で作業を行ってください。本製品はホットプラグに対応していません。

ハードディスクを交換する場合など、本製品をハードディスクから取り外す際は、次の手順に従ってください。

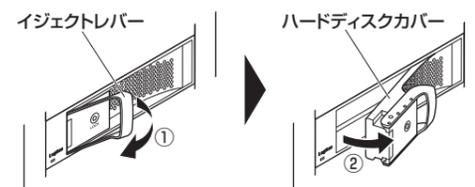
1 パソコンの電源が入っている場合は、パソコンの電源を切ります。

2 イジェクトレバーロックをロック解除の位置にします。

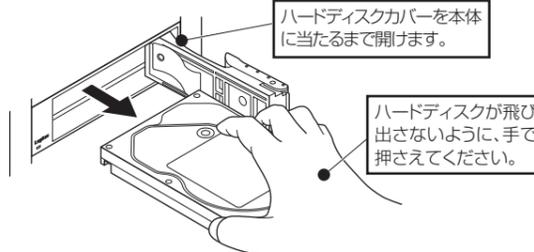
イジェクトレバーロックの穴にロックキーを差し込み、時計回りに90度回します。



3 イジェクトレバーを手前に引きながら①、ハードディスクカバーを開けます②。

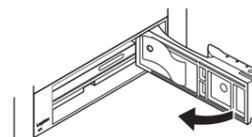


4 セットしているハードディスクを取り出します。

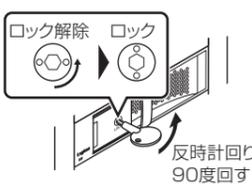


ハードディスクを交換する場合は、「STEP2 ハードディスクをセットします」の手順**3**を参照し、用意したハードディスクをセットしてください。

5 ハードディスクカバーを閉じます。カチッと音がするまで、押し込んでください。



6 イジェクトレバーロックをロックの位置にします。



・本製品の著作権は、ロジテック株式会社が所有しています。
・本書の内容の一部または全部を無断で複製/転載することを禁止させていただきます。
・本書の内容に関しては万全を期しておりますが、万一ご不審な点がございましたら、販売店までご連絡願います。
・本製品の仕様および概観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
・実行した結果の影響につきましては、上記の理由にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。
・本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
・本書に掲載されている商品名/社名などは、一般に商標ならびに登録商標です。